

別表 2

熊本県福祉サービス第三者評価調査者継続研修カリキュラム

区分	研修科目	目的（ねらい）	内容（講義のポイント）	形態・時間数
評価調査者継続	1. 第三者評価の実施状況と課題	第三者評価事業の実施状況や課題、その対応について理解するとともに、福祉制度の動向等について理解を深める。	第三者評価事業の実施状況や事業推進上の課題ならびにその対応について講義を行う。あわせて福祉制度の動向について解説を行う。	講義・1 時間
	2. 演習	実際の評価調査者としての取組みをふり返り、他の事例を踏まえながらより良い第三者評価活動を行うための技術や、視点を習得する。	他の第三者評価事例や、事業所における先進的な取組みについてグループワークを行う。	演習・5 時間
	3. 講評・まとめ	演習の成果に基づいて評価調査者として求められる技術や態度等についてあらためて理解を深める。	各グループでとりまとめた演習の成果を発表し、講師からの講評を行う。とくに、書面調査・訪問調査を実施する上での留意事項や評価調査者としての姿勢をあらためてふり返る。	全体会・1 時間